

多摩大学グローバルスタディーズ学部・藤沢市共催 令和6年度市民講座のご案内



グローバルな視点を持って地域を考える



第1回 令和6年9月7日（土） 10:00～11:30

【講 師】多摩大学副学長兼グローバルスタディーズ学部長・教授 新美 潤

【テーマ】『中東情勢について
～在イラン日本大使館参事官としての経験を踏まえて～』

中東では、戦後イスラエルとアラブ諸国との間で「中東戦争」と呼ばれる戦いが4度あり、ご承知の通り、最近もイスラエルとパレスチナ・ガザ地区のハマスとの間の戦闘で、多数の犠牲者が出ております。またこの地域では、核開発疑惑等を巡り、イランと米国、イスラエル、そして他の湾岸諸国との間にも緊張関係が存在します。このような中東の情勢について、在イラン日本大使館での勤務や、イスラエル・パレスチナへの出張の経験も踏まえ、お話をさせていただきます。



第2回 令和6年9月14日（土） 10:00～11:30

【講 師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 准教授 韓 準祐

【テーマ】『ダークツーリズム：「非日常」と「日常」
～その「間」を繋ぐ済州4・3事件～』

本講座では、ダークツーリズムという概念や議論について概説した上で、課題として指摘されてきたダークツーリズムの媒介性と再帰性について、済州4・3事件に関連するダークツーリズムを事例に考察します。韓国籍観光客が4・3平和公園への訪問及び見学を通して、事件当時の過去（非日常）のみならず、タブー視された歴史（間）、そしてイデオロギー的対立とその継続という現在（日常）までを再帰的に考察することをお話します。



第3回 令和6年9月21日（土） 10:00～11:30

【講 師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授 堂下 恵

【テーマ】『観光をとおして自然の魅力に触れる』

コロナ禍によって人々が移動を制限され観光を我慢した時期でも、自然に触れる観光は比較的实践しやすく、癒しを与えてくれました。世界中で再び観光を楽しめるようになった現在、観光によって生じる問題もありますが、観光が現代社会の問題の解決に寄与することもあります。自然の魅力に触れることができる観光実践を紹介しながら、観光による課題解決の可能性や責任ある旅行をするためにどうすればよいかを論じます。



参加無料
✓お申込みはメールで！
詳しくは裏面をご覧ください



多摩大学
湘南キャンパス

多摩大学グローバルスタディーズ学部 藤沢市共催

令和6年度市民講座のご案内

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

本学と藤沢市の共催によります令和6年度市民講座のご案内をいたします。本年度の市民講座につきましても、例年通り本学の教育活動に則した特徴あるプログラムをご用意いたしました。

つきましては、裏面の内容をご覧ください、下記要領にてふるってお申込みいただければ幸いです。今後とも地域に根差した大学を目指してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2024年9月7日(土) 9月14日(土) 9月21日(土) 10:00～11:30
2. 会 場：多摩大学グローバルスタディーズ学部 湘南キャンパス E201教室
3. 費 用：無料
4. 定 員：各回100名(先着順)
5. 申込方法：件名を「市民講座申込の件」とし①氏名(ふりがな)②年齢③住所④電話番号を入力の上、Eメールでお申込みください。お申込みいただいた方へ、追ってEメールで受講案内を送信いたします。
(電話、FAXでの受付はいたしません)
6. 受付期間：開始8月10日(土) 締切8月31日(土)
7. メール送信先：<sgs-pro@gr.tama.ac.jp>
多摩大学事業推進室宛
8. 問合せ先：〒252-0805 藤沢市円行802
電話 0466-82-3331 担当:押金 小泉
(月)～(金) 9:00～17:00迄
夏季休業期間 8月9日～8月18日除く
9. アクセス：お越しの際は公共機関をご利用願います。



多摩大学
湘南キャンパス